



謹賀新年

新年のご挨拶

広島県労働者福祉協議会

会長 伊丹 幸男



謹んで新年のお慶びを申し上げます。
昨年、コロナの影響を受けつつも、会員皆様方のご協力により、広島県労福協として可能な範囲での活動を実施することができました。その中でも、労働金庫、こくみん共済coopそして広島・福山労働会館の利用促進など、福祉事業団体の基盤強化につながる施策へのご理解と協力に感謝します。とくに、コロナ禍でより厳しい運営を強いられた労働会館の存続に向けた事業再編と組織統合（合併）へのご理解に感謝申し上げます。そして、県労福協の活動見直しに向けた地区との意見交換、生活相談を中心とした体制にリニューアルした「ライフサポートセンター事業」、県から委託を受けた「メンタルヘルスセミナー」、「ろうきん森の学校」での交流事業など、地域での社会貢献から会員相互の連携に至る運動にもまい進することができました。

さて、国内では沈静化の兆しはあるものの海外では次の波が懸念されるコロナ対応や頻発する自然災害への備えなど、地域・世代を問わず不安が尽きない状況が続いています。

こういった時だからこそ、広島県労福協は、「福祉はひとつ」で始めた創業の精神と現状を踏まえ、2030年にめざす社会像「貧困や社会的排除がなく人と人とのつながりが大切にされ、平和で安心して働き暮らせる**持続可能な社会**」の実現にむけて、今一度、労働者自主福祉事業を労働運動の一環と位置付け、事業の安定と存続へ「ともに運動する」関係が前提との認識のもと、次世代の仲間たちにつなげる役割を發揮していきます。関係する皆様方のご理解と一層の連携強化をお願いします。

今年が、素晴らしい一年となるよう、共にがんばりましょう。

年頭のあいさつ



労働者福祉中央協議会

会長 芳野 友子

新年明けましておめでとうございます。

2020年初頭から始まった新型コロナウイルスの感染拡大により、日本社会の脆弱さが浮き彫りとなった今、公的支援の強化を求め、安心して暮らせる社会にむけて継続的に取り組むことが重要です。中央労福協は「生活・就労応援基金（ろうふくエール基金）」を立ち上げ、様々な団体や個人から多くのご協力をいただき、困難を抱える人々

ちへの生活・就労支援活動を応援してきました。

第3期奨学金制度改善・学費負担軽減運動では、誰もが安心して学べる社会をめざし取り組みます。

私たちはコロナ禍により行動が制限される中であっても、これまでの運動で培った経験を糧に、時代に即した運動スタイルを取り入れてコロナ危機を乗り越えていかなければなりません。「今こそ、労働者福祉運動の出番」との気概を持ち、ポストコロナ社会にむけての労働者自主福祉活動を進めて参ります。「2030年ビジョン」の実現をめざし、ともに前進していきましょう。



広島県知事

湯崎 英彦

明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、清々しく新しい年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

さて、本県では、「安心▷誇り▷挑戦 ひろしまビジョン」に掲げるそれぞれのライフスタイルの実現を目指し、令和4年度も引き続き、県民の挑戦を後押しする取組や、本県の特徴を生かした適散・適集な地域づくりに資する取組を推進することとしております。

特に、新型コロナウイルス感染症の収束と、社会・経済の発展的回復に注力するとともに、ビジョンの着実な実現に向け、デジタルトランスフォーメーションの推進や、ひろしまブランドの価値向上を図ることによって、それぞれの取組を加速してまいります。

皆様におかれましては、今後とも、本県行政への御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

新年の門出に当たり、広島県労働者福祉協議会のますますの御発展、並びに、会員の皆様の御健勝、御多幸を祈念しまして、新年の御挨拶といたします。



広島県市長会（広島市長）

会長 松井 一實

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、平素より労働者の生活の安定と福祉の向上に尽力されていることに、深く敬意を表します。

さて、本格的な少子高齢化・人口減少社会の到来に加え、新型コロナウイルス感染症の世界的流行、ライフスタイル・価値観の多様化など、社会構造・経済環境は大きく変容しつつあります。

このため、各市においては、新型コロナ対応を始め、子育て・高齢者支援や地域共生社会の実現など、国や県、近隣市町とも連携を図りながら、全力で取組を進めています。

また、コロナ禍において、住民相互のつながりや、助け合い・支え合いの大切さを改めて強く実感しており、自助・共助・公助の適切な組合せを通して、誰もが安心して暮らせる持続的な地域社会を構築していくことが重要と考えています。

引き続き、感染防止対策と社会経済活動の両立、更には、ポストコロナを見据えた新しい地域づくりに全力で取り組んでまいりますので、一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様の御健勝・御多幸、更には、コロナ禍を皆で乗り越え、地域社会にとって明るく活気ある年になりますよう祈念いたしまして、年頭の御挨拶とさせていただきます。



広島県町村会(坂町長)

会 長 吉田 隆行

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

皆様におかれましては、日頃より労働者福祉の向上にご尽力を賜っておりますことに、厚くお礼申し上げます。

さて、我が国では人口減少・少子高齢化の更なる進行や大都市圏と地方の格差の問題、近年激甚化する自然災害への対応、新型コロナウイルス感染症対策など、様々な課題が顕在化しております。とりわけ、新型コロナウイルス感染症は喫緊か

つ最重要な課題であり、まずは、感染再拡大への万全の備えとともに、ウィズコロナ下での社会経済活動の再開・継続を進めながら、住民の健康と生活を支える雇用等の確保に努め、住民が安心して希望をもって暮らしていけるよう全力で取り組んでいく必要がございます。

我々、住民に身近な自治体といたしましても、様々な諸課題に的確に対応しつつ、住民福祉の向上を目指すとともに、地域の発展や地方創生につながるよう、関係機関等と連携を図りながら取り組んでまいり所存でございますので、引き続き、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、この新しい年が皆様にとりまして輝かしい年となりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。



連合広島

会 長 大野 真人

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、連合広島の諸活動に対しご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

昨年を振り返れば、長期化するコロナ禍の影響により、雇用や所得環境は極めて厳しい状況に陥りました。一方、社会的セーフティネットの脆弱性も浮き彫りになり、とりわけ、中小企業や非正規雇用者、ひとり親家庭や子供たちなど、社会的に弱い立場の人ほど、深刻な状況に立たされました。

こうした状況だからこそ、私たち連合は、すべての働く仲間・生活者に寄り添い、必ずそばにいる存在として、力を発揮しなければなりません。

本年は、連合の新たなビジョンである「働くことを軸とする安心社会－まもる・つなぐ・創り出す－」で掲げた社会像をめざし、コロナ禍の補強策を含めた中期的な4つの改革パッケージを実行していくこととなります。

誰もが将来にわたり、安全で安心に暮らせるように、労福協の皆様と連携を図りながら、組合員と地域社会からの期待に応えていく所存です。

2022年が、輝かしい1年となりますように、共に歩みを進めて行きましょう。



中国労働金庫 広島県営業本部

本部長 善積 昭之

新年明けましておめでとうございます。

旧年中、県労福協会員皆様には、中国労働金庫の推進に対しまして、格別なご支援・協力を賜り、心より感謝申し上げます。お蔭様で、2021年度ろうきん事業計画及び第7期中期経営計画の初年度については、目標達成に向けて順調に推移しております。コロナ禍においても、県労福協会員皆様のご支援・協力をいただきながら、推進に向けての力沿いに對しまして、感謝申し上げます。

迎える2022年は、第7期中期経営計画の中間年度に当たり、中国ろうきんが20周年を迎えるための、『新たな中国ろうきんの展望』に向けた契機とし、「未来に挑戦」する入口となる重要な年となります。

コロナ共存の中、大変な環境ではありますが、関係するすべての人たちと一丸となって、未来に向け邁進していきたいと考えていますので、どうか、県労福協会員の皆様におかれましても、引き続きの力強いご支援・協力をどうか、よろしくお願い申し上げます。

結びに、新年が県労福協会員皆さまとご家族にとりまして、輝かしく素晴らしい年になりますことをご祈念申しあげ、新年のご挨拶とさせていただきます。





こくみん共済 coop 広島推進本部

本部長 寺戸 裕司

新年明けましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、よき新春を迎えられたことと謹んでお喜び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症による影響は、依然として社会や経済に大きな影を落としており、私たちの生活にも影響を及ぼしています。こうした社会情勢の中、人と人とのつながりを大切にする労働者自主福祉の事業と運動は増々重要になっていると考えております。

2022年は、こくみん共済 coop の「New-Zetwork（2018年度～2021年度中期経営政策）」を経て、更なる「**深化・進化・真価**」へ向けた次期中期経営政策を策定していく年となります。広島推進本部は引き続き「組合員を大切にする」を合言葉に、一丸となって事業と運動をすすめてまいります。

本年も一層のご支援とご協力をお願いいたしますとともに、皆さまのご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



こくみん共済 coop
公式キャラクター
ビートくん（広島県）

共済ショップ曙店
〒732-8505 広島市東区曙4-1-28

☎0120-39-6031

共済ショップ銀山店

〒730-0016 広島市中区横町14-14 広島教館ビル1F

☎0120-64-6031

共済ショップ福山店

〒721-0842 福山市引町5-10-35

☎0120-43-6031

「たすけて」も

「たすけたい」も

共済なら、できる

こくみん共済
全国労働者共済生活協同組合連合会 coop



一般社団法人 広島労働会館「ワークピア広島」

理事長 山崎 幸治

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、コロナ禍にあって大変厳しい事業運営となりましたが、「ワークピア広島」に対しまして、格別のご支援とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

そうした中、当会館は、広島県労福協による「勤労者福祉施設あり方検討委員会」の答申に基づき、今後も持続可能な会館事業の運営に向け、福山労働会館との組織統合（合併）について、通常総会の中で報告・承認し、職員をはじめ関係者の皆様のご尽力をいただき、事業を推進してまいりました。

コロナ禍における先行き不透明感は、未だ大きいものがありますが、両労働会館の組織統合（合併）を成功裡に導き、これからは「勤労者の集う場」としての役割を十分発揮し、勤労者福祉の向上に努めてまいります。引続きのご支援とご協力をお願い申し上げます。

2022年が、皆さまにとりまして、輝かしい年になることを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年明けましておめでとうございます
本年もよろしくお願いいたします

ワークピア広島 事業のご案内

ユニオントラベル広島（一社）広島労働会館

会館事業

宴会・パーティー
会議・各種セミナー
ユニオントラベル広島
レンタル収納室
カフェ・レスト ナコール
慶弔関係・各種記念品

公益事業

セミナー及び研修会開催事業
福祉相談事業
高校生のための消費者教育研修事業
ペットボトルキャップ活動事業

詳しい内容・ご相談はワークピア広島
まで、お気軽にお問合せください。



〒732-0825 広島市南区金屋町1-17
TEL (082) 261-8131 FAX (082) 263-3489
E-mail info@workpier.jp
<https://www.workpier.jp>



一般社団法人 福山労働会館「みやび」

理事長 木村 英明

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、福山労働会館「みやび」の事業運営に対しまして、格別のご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で大変厳しい事業運営となり、会員組織をはじめ多くの地域のみなさまが集い、憩う「みやび」は、事業の継続を問われる年となりました。

そうした中、広島県労福協において設置された「勤労者福祉施設のあり方検討委員会」の答申が示され、「みやび」は、事業環境の変化に柔軟に対応し、勤労者福祉施設として経営基盤を確立し継続していくために、2022年4月に「ワークピア広島」と組織統合を行い、新たに「広島県労働会館」としてスタートすることとなりました。

1975年の設立以来、会員の皆様や地域の皆様に、婚礼・宴会・法要・会議・レストランなど、安心してご利用いただけるサービスを提供してまいりましたが、婚礼・レストラン部門など、一部事業の見直し・廃止も行うこととなります。

つきましては、今日までのご支援とご協力にあらためて感謝いたしますとともに、会員・地域の皆様には、引き続き、新「広島県労働会館」が勤労者の殿堂として貢献できる諸施策を講じてまいりますので、ご支援をお願い申し上げます。

2022年が皆様にとって、輝かしい年となりますことを心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



一般社団法人 福山労働会館

各種宴会
(催事・記念行事)

貸会議室(大中小ホール)

各種仕出料理・各種文化教室

〒721-8588 福山市南蔵王町4丁目5番18号
TEL (084) 925-3800 FAX (084) 925-3809

ホームページ <https://r-miyabi.or.jp>
メールアドレス konrei@r-miyabi.or.jp



広島県生活協同組合連合会

会長理事 岡村 信秀

平和を土台にコミュニティの再生を

私たちは今大きな岐路に立たされています。巨額なお金を投入して、非人道的で人類と共存できない「絶対悪」の核兵器に未来を託するのか？「絶対悪」に依存するのではなく、核兵器から解放された平和な世界を実現するのか？その選択が迫られています。そのような中、国際社会は核兵器廃絶に向け大き

く舵を切りました。昨年1月22日、核兵器がもつ非人道性・違法性を根拠に核兵器禁止条約が発効され、核兵器は「悪の烙印」を押されました。唯一の被爆国としての日本の立ち位置は、これまでの核抑止力にもとづく「国家の軍事的保障」ではなく、人道的立場に立った「人類全体の安全保障」にもとづくアプローチへ転換することが要請されます。戦争も核兵器もない平和な世界の早期実現こそが被爆国の責務です。

新たな年を迎えるにあたり、当連合会は、引き続き平和を土台に誰もが安心してらせる持続可能な地域コミュニティの再生に向け、邁進していきたいと思っています。

地区会長

年頭のあいさつ



大竹・廿日市地区労福協

会長 迎 尚樹

新年あけましておめでとうございます。

働き方改革、コロナ禍を受けたニューノーマルなど、世の中の仕組みが変わる中に於いても福祉の重要性は変わることはいとわっています。人と人との繋がりをより大切に活動の推進により福祉の向上を目指していきます。

皆様のご協力を宜しくお願い致します。



広島西地区労福協

会長 谷口 英男

明けましておめでとうございます。

広島西地区労福協では、ウィズコロナ・アフターコロナ社会に適した社会像を目指し、会員の皆様と事業団体とのコミュニケーションはもとより、困っている会員一人一人に的確に対応できる取組みで、共助の輪を広められるよう努めて行きたいと思っています。

本年もどうぞ宜しくお願い致します。



広島中央地区労福協

会長 滋野 和義

謹んで新春のご祝詞を申し上げます。また、旧年中は諸活動へのご理解ご協力を頂いたことに心より御礼申し上げます。昨年もまたコロナ禍が続き、緊急事態宣言の発令等もありバスツアーなどの親睦行事を中止せざるを得なくなるなど、全ての活動計画が実行出来なかった年となりました。

本年は、ウィズコロナの視点で可能な限り共助の活動に取り組んでゆきますので、参加参画をよろしく申し上げます。



広島東地区労福協

会長 下西 智之

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、「新しい生活様式」が求められている中、労福協運動も停滞させないよう手探りで活動した一年だったと思います。Web会議や活動の休止・中止は、労福協活動を通じての人とのつながりや対面によるコミュニケーションの大切さを改めて気づく機会となりました。

今年こそ平和で以前のような生活が戻ることを祈願するとともに、労福協活動を通して地域活動および福祉事業団体推進に取り組んでまいりたいと思っております。

本年も皆様方のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



呉地区労福協

会長 津川 信次

新年明けましておめでとうございます。

昨年も新型コロナウイルス感染拡大により多くの活動を自粛せざるを得ませんでした。現状は感染者数を抑え込めていますが、第6波がいつどうなるのかひやひやしている状況ではないでしょうか。本年もこういう状況の中での活動にならざるを得ないので、役員会でしっかり議論し、会員の皆様に理解してもらえらる労働者福祉の推進を進めてまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



賀茂豊田地区労福協

会長 阿部 亮介

明けましておめでとうございます。

私たちの「日常」は新型コロナウイルス感染症により大きく変わりました。人と人とのつながりの大切さを今一度考え、このような時期だからこそ労福協運動の原点であるお互いさまの活動を通じて、つながり助け合える社会をみんなで創っていききたいと思います。

本年もどうぞよろしくお願い致します。



三原地区労福協

会 長 橋詰 文貴

新年明けましておめでとうございます。

今年こそ、コロナ禍から抜け出させる年になることを切に願ひながら、地区の福祉活動を停滞させることなく推進させ、労福協の「つなぐ」役割と「つながる」運動が展開していけるよう、私自身が担う役割と責任を努力しながら果たして参ります。

引き続き皆様のご支援・ご協力を宜しくお願い申し上げます。



尾道地区労福協

会 長 神尾 雅志

新年明けましておめでとうございます。

長期化する新型コロナウイルス感染症により、私たちは新しい生活様式の中での活動のあり方が求められています。

尾道地区労福協は、引き続き、福祉事業団体と連携し、コロナの中でも地域での地道な活動を通じて労働者福祉の向上に一層取り組んでいきたいと考えています。

本年も皆様方の引き続いてのご支援、ご協力をお願いいたします。



福山地区労福協

会 長 木村 英明

新年明けましておめでとうございます。

昨年新型コロナウイルスにより、生活様式に変化をもたらされ、労福協運動にも制約があるなかでの取り組みを余儀なくされました。こうした状態は暫く続くものと想定されますが、福山地区労福協としては、安心・共生の福祉社会の実現を目指し、引き続き福祉事業団体と連携を図るなか、勤労者福祉の充実・発展に向けて事業を推進して参ります。本年も皆様方のご支援・ご協力をお願いします。



府中地区労福協

会 長 西林 弘泰

あけましておめでとうございます。6月の地区総会で府中市職労から会長に就任しました。近年これまでに経験したことのないような事象が様々発生しています。こんな時だからこそ労福協の活動の必要性和存在意義を感じています。助け合い活動である労福協運動を府中・神石地域で展開して参ります。よろしくお願いします。



備北地区労福協

会 長 柳 英邦

新年あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルスの猛威により、活動を考える年でした。まだまだ不安もありますが、やっと一歩進めるようになってきたのでしょうか。

備北地区労福協として福祉事業団体と会員をつなぎ、労働福祉向上に取り組んでいきます。本年も皆様のご支援・ご協力をお願いします。



HIROSHIMA 労福協 2022年お年玉クイズ

クイズの正解者の中から
抽選で20名様に、
3,000円のクオカードを進呈!

問題 下記の①～⑥の問題文の○に入るコトバは?

- ① 広島県労福協は、平和で安心して働き暮らせる「〇〇〇〇〇〇〇」の実現に向け、次世代の仲間たちに繋げる役割を発揮していく。
- ② 中国ろうきんが20周年を迎えるための、「〇〇〇〇〇」する入口となる重要な年となる。
- ③ 2022年は、こくみん共済coopの更なる「〇〇・〇〇・〇〇」へ向けた次期中期経営政策を策定していく年。
- ④ 連合の新たなビジョンである「〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇」安心社会—まもる・つなぐ・創り出す—で掲げた社会像をめざす。
- ⑤ ワークピア広島は、福山労働会館との「〇〇〇〇〇」(合併)について、通常総会の中で報告・承認した。
- ⑥ 福山労働会館は、2022年4月に「ワークピア広島」と組織統合を行い、新たに「〇〇〇〇〇〇〇〇〇」としてスタートする。

ヒント：それぞれ代表者の挨拶文の中にあります。

●クイズの応募は、「広島県労福協」のホームページから

URLは、<https://hiroshima-rofuku.net/>

広島県労福協

検索



締め切りは、2022年2月4日(金)。当選者は、機関紙3月号にて発表し賞品を発送します。